

【学校規模適正化ブロック協議会が発足】

育親中学校区の各学校長とPTA会長、自治会長、市議会議員で構成する「学校規模適正化 育親中学校ブロック協議会」が設置され、初会議が10月12日に開催されました。

児童数の減少が続き 複式学級が迫られている中、子どもたちにとってより良い教育環境を提供し、その環境を活かした望ましい学習・集団活動が形成されることを最優先にして、学校規模について考えていくことが喫緊の課題とされています。

体育や音楽学習など集団活動ができる規模の確保という観点を重視すれば、適正な1学級の人数規模は20人～34人とされる中、これを実現するには西部地区の3小学校を合わせた学校規模ということになり、平成28年に亀岡市教育委員会が策定した「学校規模適正化基本方針」においても、3小学校を1校に統合していく案が示されています。

こうした背景から、学校規模適正化方策や学校における就学環境について協議・調整を行う機関として「学校規模適正化 育親中学校ブロック協議会」が設置され、今後、この協議会を中心にして協議・調整を進めていくこととなりました。

協議・調整の過程では保護者の皆さんや町民の皆さんからも意見を伺うことともなりますので、それぞれの立場で畑野小学校の将来について考えていただくようお願いします。

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
畑野小学校	7	5	5	9	5	7	38
本梅小学校	3	9	8	6	12	11	49
青野小学校	9	14	11	9	10	13	66
計	19	28	24	24	27	31	153

(令和2年度の学校別児童数)

